



市政記者クラブ加盟社 各位

令和3年度盛岡ブランド表彰 「もりおか暮らし物語賞」受賞者が決定しました

市では、平成19年度から、盛岡ブランドの推進に寄与し、その功績が顕著であると認められる個人又は団体を、盛岡ブランド表彰「もりおか暮らし物語賞」として表彰しており、令和3年度の表彰者を次の4団体に決定しました。

なお、表彰式は、1月24日（月）午後3時30分から市長応接室にて行いますので、取材方よろしくお願ひ申し上げます。

記

○ 巴染工株式会社

- ・ 代表者 代表取締役社長 東條 誠 氏
- ・ 活動期間等 明治41年～現在に至る
- ・ 盛岡ブランドとの関わり 暮らしと伝統の物語（伝統工芸品の振興）
- ・ 受賞理由等

伝統を受け継ぎ昔ながらの染色方法を残し、最新の設備を揃え、デザイン、染め、縫製を一貫して行っており、さんさ踊りの浴衣、チャグチャグ馬コの中津川で洗い糊を落とす、染物流しの光景は盛岡の夏の風物詩となっている。ニューヨークで盛岡の祭りをテーマに個展を開催するなど、伝統技術を守り革新的な染物屋として、国内のみならず海外でも情報発信しており、今後も当市の文化と産業を広く内外に発信するものと活躍が期待される。

○ 岩手中央農業協同組合 りんご部会

- ・ 代表者 部会長 北田 正和 氏
- ・ 活動期間等 平成11年～現在に至る
- ・ 盛岡ブランドとの関わり 暮らしと伝統の物語（農産物ブランドの推進）
- ・ 受賞理由等

当団体は、盛岡ブランド品である「盛岡リンゴ」の生産性を高めながら確かな品質・技術を守り産地振興に取り組んでおり、日本農業賞大賞をはじめ多くの賞を受賞し国内で高く評価されている。りんごの輸出に精力的に取り組み、タイやベトナム、台湾、香港のほか日本産りんごでは唯一カナダへ輸出を開始し、積極的な海外販路の拡大により、国内外での「盛岡リンゴ」の知名度を高め農産物ブランドの推進に大きく寄与している。

○ 啄木祭実行委員会

- ・ 代表者 委員長 福田 稔 氏
- ・ 活動期間等 平成元年～現在に至る
- ・ 盛岡ブランドとの関わり 先人と文化の物語（石川啄木の顕彰と継承）
- ・ 受賞理由等

同委員会では啄木祭をはじめ、啄木忌法要、俳句大会、短歌大会、啄木かるた大会の開催を通じて啄木を顕彰しているほか、啄木かるた大会では、函館市で同様の大会が行われており、両大会への継続した選手派遣により「友好交流に関する覚書」が締結されるなど、函館市との都市間交流の発展にも大きく貢献している。長年後世にその偉業を伝える活動を行っており、文化振興や教育普及に大きく寄与している。

○ 盛岡大学附属高等学校 野球部

- ・ 代表者 監督 関口 清治 氏
- ・ 活動期間等 昭和 55 年～現在に至る
- ・ 盛岡ブランドとの関わり 自然と暮らしの物語（スポーツのまち盛岡の推進）
- ・ 受賞理由等

当部活動は、県内最多の春夏合わせ 16 度の甲子園出場を誇り、広く県外へ「盛岡」の名を広めることで、スポーツのまち盛岡の推進に寄与している。また、強打を特色とし、打ち勝つ野球で勝ち進む姿から、「わんこそば打線」の愛称で親しまれ、盛岡プレミアムブランド品の一つである「わんこそば」の知名度向上に一役買っている。

【問い合わせ先】

盛岡市市長公室都市戦略室

担当：清水 友博 TEL：613-8370